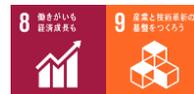


株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

～リアルでもオンラインでも海外ビジネス拡大を支援～

“FBC アセアン 2022 ものづくり商談会” を開催!

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、当行ほか日本国内の地方銀行および地方自治体等の共催で、「NC NETWORK ASIA CO., LTD」および「NC NETWORK VIETNAM JSC」主催のもと、「FBC アセアン 2022 ものづくり商談会」を2022年8月24日（水）・25日（木）・26日（金）の3日間はリアルで、2022年9月7日（水）・8日（木）・9日（金）の3日間はオンラインで開催しますのでお知らせいたします。

本商談会では、タイ・ベトナムの地元企業や在タイ・在ベトナム日系企業、他の出展企業との商談の場を提供し、製造業および製造関連企業のタイ・ベトナムでの事業発展を支援いたします。出展方法はブース出展またはオンライン出展から選択可能で、出展企業は移動に制限がある中でも効果的な海外販路開拓が期待できます。

当行では、今後もさまざまなお客さまのニーズにお応えできるよう、アジア地域におけるサポート体制を一層充実させてまいります。

記

開催概要

名 称	FBC アセアン 2022 ものづくり商談会
開催日時	ブース商談：2022年8月24日（水）～26日（金）9：00～17：00 （タイ会場は10：00～17：00） オンライン商談：2022年9月7日（水）～9日（金）9：00～17：00 ※表記はタイ・ベトナム時間（日本時間は+2時間）
開催形式	ブース出展およびオンライン出展
開催会場 （ブース出展）	タイ：Nongnooch International Convention and Exhibition Center Pattaya（パタヤ） ベトナム：National Exhibition Construction Center（ハノイ）

出展対象企業	<p>【製造業】 タイ・ベトナムでの部品調達、販路拡大を目指す製造業企業 (B to B で部品・製品を製造・加工している企業が対象となります)</p> <p>金属製品、自動車・鉄道・船舶製品、鉄鋼業、非鉄金属、一般機械器具、電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス、精密機械器具、繊維・繊維製品、化学工業、プラスチック・ゴム製品、石油・石炭製品 等</p> <p>【ソリューション企業】 製造業企業にサービス、製品を提供する非製造業企業 商社、IT (ソフト開発)、人材、物流、工業団地 等</p>
主 催	NC NETWORK ASIA CO.,Ltd NC NETWORK VIETNAM JSC
共催予定	当行はじめ日本国内の銀行、自治体等
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイブリッド開催により、日本にいながらタイ・ベトナムの現地企業とオンライン商談が可能です。 ・タイ会場は、国際展示会との併催により、多くの集客が期待できます。 ・製品の販売・調達のみならず、技術提携、資本提携のパートナー探しも含めた幅広い案件を取り扱います。 ・事前にバイヤー情報を公開することで、出展社の数と質の向上が期待できます。
出展申込方法	<p>以下のいずれかの方法で、お申込みください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEBフォーム (https://www.cognitofirms.com/NCNetwork1/FBCASEAN2022) に必要事項をご入力の上、送信してください。送信後、メイン担当者様のメールアドレスへPDFファイルが送付されますので、そちらを印刷し、ご署名・捺印の上、fb_asean@nc-net.or.jp宛へメールで送信してください。 ・「FBCアセアン2022ものづくり商談会出展社申込書」にご署名・捺印の上、Excel版、PDF版をそれぞれ添付し、fb_asean@nc-net.or.jp宛へメールで送信してください。
出展申込期限	2022年6月24日 (金)

<本件に関するお問合せ先>

国際営業部 TEL : (日本) 075-361-2274 FAX : 075-343-1276

以 上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

